

平成 28 年 3 月 10 日

「海女と真珠展」

簡素な道具のみを用い、自然のなかで身体と知識を駆使して獲物を採捕する海女漁。海と貝のチカラを巧みに利用することによって得られる真珠の奥深い輝き。古来の原初的な漁法と、美しい宝石の放つ光は、人々を本能的に惹きつけてやみません。そしてどちらも、この鳥羽の地らしい、人と海との密接な関係のなかで育まれてきた産業であり、地域文化でもあります。

伊勢志摩サミットを間近に控え、国内外から当地への関心の高まりが予測されることから、来訪者及び住民の方々が、それぞれの歴史、民俗をより一層ご理解いただくとともに、あまり知られていない真珠養殖と海女の深い関わりについてもご紹介するべく、本展を企画しました。

1. 日時 平成 28 年 3 月 16 日(水)～平成 28 年 4 月 3 日(日) *3 月 17 日(木)は休館

2. 場所 鳥羽一番街 1 階 鳥羽コンシェルジュ内

3. 主催 伊勢志摩サミット鳥羽おもてなし会議
協力 御木本真珠博物館、海の博物館

4. 観覧料 無料

5. 内容

1. 海女と漁

海女の漁法や分布、漁獲物について、古写真や道具類、パネルなどを使って解説します。

2. 海女と真珠

真珠養殖の発展とそのなかで海女が果たした役割について、真珠をつくる貝殻や貴重な写真類、パンフレットなどを使って紹介します。

3. 海女と観光

地域の象徴的存在として海女の姿が発信され、現代に至るまで多くの人を惹きつけてきた様子を、絵はがき、観光パンフレット、映画ポスターで紹介します。

